



バラづくりアーチング研究会（関東・東海・東北ブロック）の研修風景（北川ばら園）

さて、上の写真は、バラづくりアーチング研究会の研修風景です。同研究会では、互いに生産力の向上に向けて討論を重ねるとともに、青年部を設け、若手農業者の育成にも努めておりまます。こういった地道な活動が今後の農業を担っていく後継者の確保に繋がるものと信じ、続けていきたいと思いま

ます。

平成30年は、大雪・大雨・台風・地震・高温など様々な災害に見舞われ、農業にとっても非常に厳しい一年になりました。農家の皆さんに置かれましては、大変苦労されたことと思いますが、一方で明るい話題もありました。日本穀物検定協会が発表した「2017年産米の食味ランキング」で「彩のきずな」が特Aランクに格付けされました。埼玉県産米の特Aランク獲得は1991年産米の「コシヒカリ」以来26年ぶり2度目の快挙となりました。上尾市農業委員会としてもこれを機に、市内でも「彩のきずな」の栽培が増えるのかなど注視し、情報発信していきたいと思います。

新年、あけましておめでとうございます。  
上尾市農業委員会  
会長 北川 純一



# 生産緑地法が改正されました

平成4年に生産緑地が指定されてから、まもなく30年が経とうとしています。昨年、生産緑地法が改正され、指定より30年経過した後の制度が示されました。

生産緑地をお持ちの方で、今後も現在と同様の利用をする場合には、期限前に「特定生産緑地」に指定する手続きが必要です。指定しない場合はいつでも買取申出ができるようになりますが、税制面や納税猶予の関係等注意が必要です。

特定生産緑地に指定	買取申出可能な時期	固定資産税	納税猶予
指定する	相続等の発生か10年後	農地課税	可
指定しない	いつでも	段階的にあがり 5年後には 宅地並み課税	確定にはならないが 次回相続時は不可

# 生産緑地が貸せるようになりました

生産緑地を

- ・農業者の方に貸す
  - ・市民農園（区画貸し農園）を開設する
- という場合、

新たな生産緑地の貸借の仕組みを使うと、以下のことが可能です。

- ①貸しても、期限が来れば返却されます
- ②手続きを行うと、相続税納税猶予が継続します
- ③一定の関与があれば「主たる従事者証明」が発行されます



農地の貸し付けに関する具体的な事業計画等や諸手続き等は農政課（048-775-7384）、主たる従事者証明については農業委員会事務局（048-775-9694）まで、お問い合わせください。

※生産緑地を貸す際には、市役所での手続きが必要となります。無断での貸し借りは違法となりますのでご注意ください。

## 農業者年金



公的年金に公費が投入される唯一の年金です。

経営者だけでなく、夫婦や親子そろっての加入をお薦めします。

農業者年金は、あなたの老後をサポートします。



詳しくはこちら⇒(独)農業者年金基金HP <http://www.nounen.go.jp>

## 農地パトロールを行いました



農業委員会では、農業委員、農地利用最適化推進委員が、農地法第三十条第一項に基づき、農地パトロールを行いました。これは、荒廃が著しい農地や無許可で農地以外に使用されている農地の早期の発見、解消などを目的に行うものです。タブレット端末により効率的に調査することができ、昨年の状況と比べながら遊休農地や農地法に違反する無断転用地を確認しました。

遊休農地を放置すると、周辺の農地に迷惑を及ぼすだけではなく、ゴミの不法投棄の原因になるほか、冬季には枯れ草となり周辺住民に火災の不安を抱かせたり、病害虫発生の原因となる恐れがあります。

また、無断転用地は、法人が一億円以下の罰金、個人が三年以下の中止または三〇〇万円以下の罰金が科せられるほか、計画しようとする農地転用ができなくなることがあります。

市農業委員会は、農地の有効活用と適正利用を図るため、該当農地の所有者・利用者に對して指導を行っています。

なお、利用意向をうかがつた農地についていは、農地情報としてインターネットにより公表し、農地としての利

用を促進します。

全国農地ナビ <http://www.alis-ac.jp>

## 土ぼこりの対策について

土ぼこりが発生すると周りの生活環境への影響だけではなく、優良土壤の流出にもつながります。対策方法を記載しますので参考にしてください。

### ①耕耘時期の変更

作付けの直前まで耕耘を控えることで土の飛散・流出の防止になります。

### ②緑肥作物の種を播く

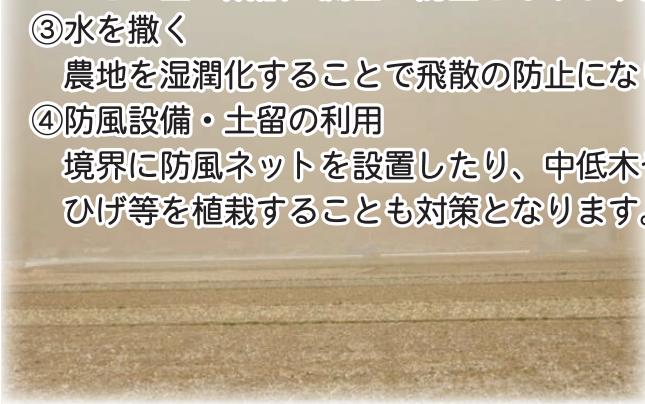
エン麦、ライ麦、くず麦といった緑肥作物を植え付けることで土の飛散・流出の防止となります。

### ③水を撒く

農地を湿潤化することで飛散の防止になります。

### ④防風設備・土留の利用

境界に防風ネットを設置したり、中低木や竜のひげ等を植栽することも対策となります。



# ー あげおアグリフェスタ ー

第45回上尾市農産物共進会 特別賞受賞者

特別賞	受賞者	地区	品目
埼玉県知事賞	鈴木 美乃里	上尾	大根
埼玉県さいたま農林振興センター所長賞	田中 虎久	大谷	シクラメン
埼玉県農業会議長賞	樽見 博	上平	キウイフルーツ(ハイワード)
全国農業協同組合連合会 埼玉県本部運営委員会長賞	北川 純一	上平	バラ(サムライ)
埼玉県農業共済組合長賞	市村 英一	上平	さつまいも(紅はるか)
北足立農業委員会連絡協議会長賞	鈴木 明子	上尾	プロッコリー
上尾市議会議長賞	藤波 貢	大石	寄せ植え
上尾市観光協会長賞	秋池 直樹	大谷	みかん
上尾商工会議所会頭賞	鈴木 宏美	上尾	里芋
上尾桶川伊奈農業委員会連絡協議会長賞	鈴木 智一	上尾	カキ
上尾市農業委員会長賞	秋池 七海子	大谷	キュウリ
さいたま農業協同組合長賞	萩原 利枝子	大石	ゆず
上尾市園芸振興協議会長賞	鈴木 智一	上尾	キャベツ
あげおアグリフェスタ実行委員長賞	高澤 慎之介	大石	寄せ植え クッショニモス



平成30年11月10日・11日に、市民体育館で「あげお産業祭」が開催されました。農業委員会は、例年と同様にもちつきを行い、つきたてのものは来場者にご賞味いただきました。皆さんから「歳末たすけあい募金」にご協力をいただき、集まった募金35,569円を埼玉県共同募金会上尾市支会へ寄付しました。ご協力ありがとうございました。

また、あげおアグリフェスタ「農産物共進会」が行われ、上尾産の野菜、果実、花など合計448点の出品の中から、上尾市農業委員会長賞に秋池七海子さん（大谷）のキュウリが選ばれました。



★埼玉県農業会議長賞  
「キウイフルーツ」  
樽見 博さん



上尾市農業委員  
秋池 七海子さん



★北足立農業委員会連絡協議会長賞  
「プロッコリー」  
鈴木 明子さん



★上尾桶川伊奈農業委員会連絡協議会長賞  
「カキ」  
鈴木 智一さん

早いもので農業委員会だよりも今号で第10号となりました。早いといえれば、平成も今年が最後の年となり、5月1日から新しい元号となります。平成最後の甲子園で、金足農業高校が大躍進しました。お読み込みも、農業高校が大変嬉しいニュースとなつたのではないでしょうか。新しい活躍を期待したいものです。

## 編集後記

